

平成30年度 第4回酒田市元気みらいワークショップ



日時 平成30年8月11日(土) 14:00~16:30

場所 酒田市役所7階 703会議室

参加者 公募に申し込んでくださった15名の方々(第4回は8名欠席で7名参加。)

ファシリテーター 遠藤智栄氏

仙台市在住。東北各地でまちづくりやNPO活動、ワークショップ等を支援。

■ワークショップ

今回はお盆前の少数精鋭 7名の方が参加です。



まずは、ウォーミングアップ。
「今まであまり話していない方との2人組みで“この夏の抱負”を語り合しましょう」



少々硬かった「口」も「雰囲気」も だいぶほぐれてきました。

○ 前回のふりかえり

全員で各チームを回って
前回までの進捗報告。

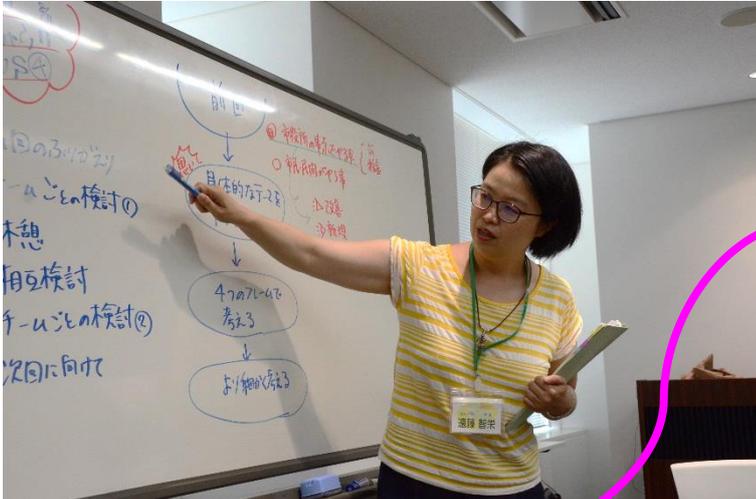


<各チームを回った後、ファシリテーター智栄さんからのコメント>

「各チーム、全体的に

- ・市役所の事業でやる事（「公」「税金をつかってやること」）
- ・市民、民間がやる事

がまだ混沌としている様子なので、そのあたりを良く見極めて」とのこと。



そして本日の作業確認。

- ・具体的なテーマを1つ決める
- ・4つのフレームを考える
- ・より細かく考える
(よりよい政策提案のための考え方のヒントになります)

テーマ	
②ありたい姿	④取り組みアイデア
①現状	③このままだと



アイデア提案項目	
テーマ:	
▲困っている現状	●目標・目指す姿
▲課題	●効果（年、短期、中期）
■内容（対象、何をどういう仕組みで、政策の手段）	■ステークホルダー（利害関係者）
	■パートナーシップ（連携・協働）
	■誰がどこまで

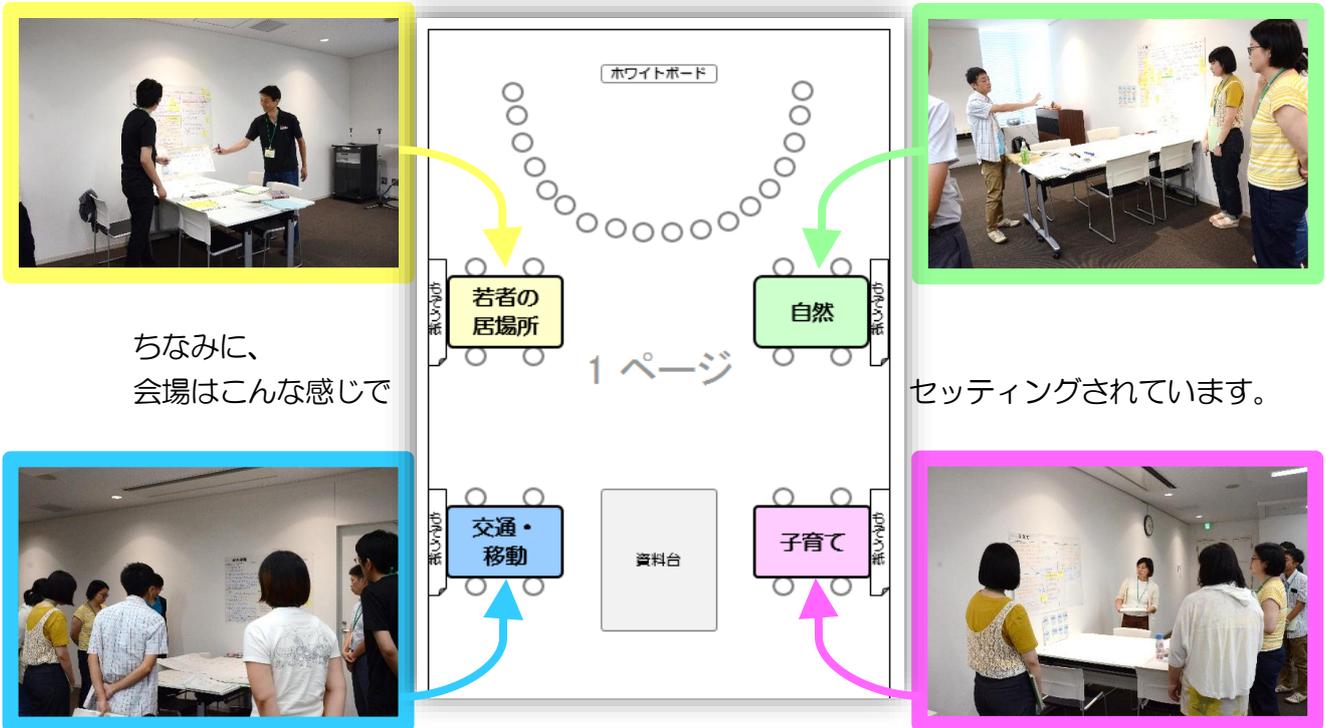
○ チームごとの検討

今回は欠席者が多かったため、足りないところはファシリテーターや職員も入っていっしょに考えます。



○ 相互検討

そろそろテーマは決定でしょうか。4つのフレームの目処が立ってきたところで、もう一度みんなで他のチームを回って検討していきます。



○ チームごとの検討

ラストスパート！ 各チーム、ものすごい勢いで4つのフレームを埋めています！



面白い提案が



出てくる予感・・・



(検討の記録)

タイトル: 自然豊かな地域の連携と回遊ルートの開発

① ありたい姿
 各地域の観光スポットの回遊を促すような情報がわかりやすく提供されている(まち以外のところにも)
 合併したまちの人々へ繋がる
 Webサイト
 コース例: 自然まじりコース (鳥取県 鳥取市 → 島根県 出雲市 → 岡山県 岡山市 → 広島県 広島市 → 山口県 山口市 → 徳島県 徳島市 → 香川県 高松市 → 愛媛県 松山市 → 高知県 高知市 → 福岡県 福岡市 → 佐賀県 佐賀市 → 熊本県 熊本市 → 大分県 大分市 → 鹿児島県 鹿児島市 → 沖縄県 那覇市)

② 現状
 観光スポットが単発で点在している → リピーターが育たない。(良さに気付かないから)
 観光で地球連携携ができていない
 地元の人しか知らない。情報が外に出ない
 合併したまちの良さが伝わっていない → 酒田市民としての一体感が生まれていない
 紙情報だけ。ネットにない → 若い人が見ない。地域の良さが若い世代に伝わらない

③ このままだと
 若い人が見ない。地域の良さが若い世代に伝わらない

④ 取り組みアイデア
 ・ITを使った情報発信と研究する
 ・回遊コース(地域が連携した)をつくる(周辺市町村を含む) 観光場など連携
 ・モデルコースに盛り込む 酒田市の魅力を他の地域に伝える
 ・地域同士が連携して良さを引き上げる
 ・地域の人たちから意見を聞きながら進める
 ・コミニティの力を活用して地域を盛り上げる

「自然」

テーマ: スポーツによる居場所の確保

① ありたい姿
 ・1対1スポーツの獲得
 ・スポーツ環境の整備
 ・スポーツコミュニティ
 ・健康

② 現状
 ・若者の居場所の確保が難しい
 ・市外、県外へ遊びに出る
 ・屋内施設が少ない(20代・30代向け)

③ このままだと
 ・若者の流出
 ・不健康
 ・趣味を持てない生活
 ・スポーツの衰退

④ 取り組みアイデア
 ・指導者や指導員講座の開催により、新しいスポーツ種目の普及を促す
 ・スポーツの人口を増やす
 ・既存のスポーツ施設に対する改善

「若者の居場所」

テーマ: 高校生向けの交通の便改善提案について

① ありたい姿
 ・需要に合った電車バスの便を調査し直し、利用客を増やせる(如果実的)
 → 本数を増やせるが可能

② 現状
 ・電車バスの時間が遅くして不便
 ・乗換が不便(高校生のラッシュに合っていない)
 ・電車とバスの時刻が合わない
 ・高校生が行きたい場所への交通手段が少ない
 ・乗るバスは福祉系バスが少くない

③ このままだと
 ・交通の便が悪く親の負担が増える

④ 取り組みアイデア
 ・自転車積載バスを作る(群馬事例)
 ・駅構内にバスの乗降デッキを作る
 ・青春版を分かりやすく表示させる
 ・電車とバスの時刻を調整し合わせる
 ・バスを走らせたリアルタイム案内(群馬事例)
 → スマホで確認したい、乗客増える

「交通・移動」

ありたい姿
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい
 ・子育てに関する情報をオープンでほしい
 ・子育てに関する情報をオープンでほしい

② 現状
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい

③ このままだと
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい
 ・子育てに関する情報がオープンでほしい

④ 取り組みアイデア
 ・子育てに関する情報をオープンでほしい
 ・子育てに関する情報をオープンでほしい
 ・子育てに関する情報をオープンでほしい

「子育て」

○ 次回に向けて

着々と「政策提案」の形が出来つつあります。

次回からは、それぞれのテーマに関係のある市の各担当部局の職員も参加して、現在の酒田市の状況や問題点などを確認していきます！



■ その他

・次回開催案内
 日時: 9/8 (土) 14:00~16:30

以上で閉会しました。